



ジュニア司書養成講座報告

図書館では児童生徒が司書として知識や技術を学び、図書館業務を経験することを通して、読書活動推進の担い手を育成し、読書の普及と図書館及び移動図書館の利用促進を図りたいとの思いからジュニア司書養成講座を開講しました。
この夏、ジュニア司書をめざす10名の受講生の様子をご報告します。

◎第6回 8/21(金)

専門研修4～レファレンスってなあに～

■専門研修4では図書館業務において外すことのできない仕事の一つである「レファレンスサービス」について学びました。

はじめて目にするレファレンスブックに戸惑いながらも、講師の出す例題に取り組みました。

また、質問に対するレファレンスブックを的確に選ぶための知識を得ました。

※レファレンスとは利用者が必要とする情報を効率よく入手できるように図書館員が援助するサービスです。



■それぞれのレファレンスブックの特徴を理解したあとは、いよいよ演習にはいります。
2人1組ペアになって演習問題に挑戦しました。

例)【ぼた餅とおはぎはどう違うのか知りたい】

例)【平成25年5月に国民栄誉賞を受けた松井秀喜氏は、高校時代1試合5敬遠されたらしい。相手高校はどこか？また、それについての新聞記事が見たい】

演習問題を調査した結果も堂々と発表できました。また、同じ問題でも解答プロセスが違ってペアの個性が反映された発表となりました。

